

武蔵野音楽大学

音楽指導者セミナー

ターム3 13:35～15:05

音楽教育



講師：中里 南子

「聴く活動」の指導を考える

ーグループワークによる図形楽譜づくり体験と活動の分析ー

グループワークによる図形楽譜を用いた鑑賞活動を実際に体験します。折り紙を用いて図形楽譜を作成し、その活動を通して鑑賞がどのように深まるのかを考えます。また、活動のよさや課題を整理し、より効果的な鑑賞活動の在り方や授業での活用方法について考えます。

※内容は主として小・中学校の鑑賞活動を対象としています。

弦楽器



講師：佐藤 まどか

弦楽器のソノリティー

～弦楽合奏の実演を通して～

弦楽合奏の学生の演奏をモデルにして、ボウイングの使い方の工夫による弦楽器の楽器の響かせ方から、音程やバランスに配慮したハーモニーの作り方、タイミングの合わせ方のコツなど、具体的なポイントをいくつか挙げながら、小学生から高校生、社会人の（初心者も含めた）弦楽器のアンサンブルに有効な指導法を考えていきます。

吹奏楽・管楽器 指揮



講師：武田 晃

「指揮を磨こう！」～伝えたいことを伝えられる指揮～

W.ヒル「セント・アンソニー変奏曲」、J.バーンズ「詩的間奏曲」を題材に、解釈を指揮に反映する方法について考察します。

●課題楽曲

- ① St. Anthony Variations / William Hill 出版：ミュージックエイト（コンクール版）
- ② Poetic Intermezzo / James Barnes 出版：Southern Music

【モデル指揮受講生】（定員3名）

講座の中でモデルとして指揮をしていただき、必要に応じて講師が助言いたします。指揮を希望する曲どちらか（2曲でも構いません）を書いてお申し込みください。

【聴講生】（定員40名）

※課題楽曲のスコアを配付・回収します。スコアをご用意できる方は持参してください。

※講座ではピアノ2台で演奏します。